

## JIMTOF2018 出張報告書(第 29 回 日本国際工作機械見本市)

第三技術班 崎村 誠・山下 義仁

### 1 出張目的

1. 最新の工作機械・工場機器等の見学・情報収集を行うことで、工作機械を用いた実習をより効果的・効率的且つ安全に行う技術を養う。
2. 工場内の機器メンテナンスについて知識が薄いため専門家の意見を伺い、より安全を確保できる機器メンテナンスの情報を得る。
3. 学生の中に工作機械メーカーに就職する学生もいる為、業界について情報交換を行い学生にフィードバックできるようにする。

2 出張期間：2018 年 11 月 5 日(木)～11 月 6 日(火)

### 3 概要

名称：JIMTOF2018 (第 29 回 日本国際工作機械見本市) \*2 年毎に開催

⇒JIMTOF (Japan International Machine Tool Fair)

主催：一般社団法人 日本工作機械工業

株式会社 東京ビッグサイト

会場：東京ビッグサイト(東京国際展示場)

開催期間：2018 年 11 月 1 日(木)～11 月 6 日(火) 9:00～17:00

開催趣旨

工作機械及びその関連機器等の内外商取引の促進並びに  
国際間の技術の交流をはかり、もって産業の発展と貿易の  
振興に寄与することを目的とする。

### 4 所感

私は昨年本校に採用していただき、以前までは工作機械に深く携わることが無かったため、「最新の工作機械」を見ることは大変刺激になった。新人の私が高い技術を得るには実習レベルでは身につけにくく、より高い技術を習得する手段として最新の技術を見るだけでも得る知識が十分あると感じた。個人的には工作物固定手順の可視化や把握力の可視化について現状行っている実習中でも学生が正しく行えるかの判別に適していると考え、実習でも取り入れるよう考えていきたいと思う。又、学生へより高い技術のものづくりを知ってもらう為にも最新の工作機械を我々が知ることは必要であり今後とも続けていく必要があると感じた。